

鹿大理工工学第75号
平成23年7月19日

教育担当理事 殿

工学部長

入学者選抜方法等の変更について（報告）

このことについて、下記の通り変更しましたので、ご報告します。

記

1. 学科名：情報生体システム工学科
2. 試験の種類：編入学試験
3. 変更内容：学力検査科目の内容の変更
 - (現) 検査科目：専門教育科目及び基礎教育科目
内容：プログラム基礎、計算機工学、電気回路、数学
 - (改) 検査科目：専門教育科目及び基礎教育科目
内容：専門：プログラム基礎、計算機工学、電気回路から2科目選択
基礎：数学
4. 変更理由：検査科目数を少なくすることにより、より多くの受験生に
門戸を広げることを企図した。
5. 変更時期：平成25年度編入学試験から実施。

鹿大理工工学第78号
平成23年8月 1日

教育担当理事 殿

工学部長

入学者選抜方法等の変更について（報告）

このことについて、下記の通り変更しましたので、報告します。

記

1. 学科名：建築学科
2. 試験の種類：編入学試験（学力検査による選抜）
3. 変更内容：面接の評価事項の変更
（現）学習意欲、目的意識、適性について評価する。

（新）基礎学力、学習意欲、目的意識、適性について評価する。

4. 変更理由：

建築学科では本年度の編入学試験で専修学校から3名の志願者があった。専修学校の専門課程からの編入は「建築系を専攻している志願者」に該当し、学力検査では専門教育科目を課し、一般教養科目を課していない。しかし、専修学校ではカリキュラムに英語や教養科目が無い場合が多く、編入学後の進級及び卒業要件を満たすことが難しいことが分かった。そこで受験生の基礎学力を確認するために、面接の評価項目に追加することにした。

5. 変更時期：

平成25年度編入学試験からの変更。

鹿大理工工学第95号
平成23年9月14日

教育担当理事 殿

工学部長

入学者選抜方法等の変更について（報告）

このことについて、下記の通り変更しましたので、報告します。

記

1. 学科名：機械工学科
2. 試験の種類：編入学試験（学力検査による選抜）
3. 変更内容：「面接等」の評価方法の変更
(現) 機械工学科と環境化学プロセス工学科では、面接が50点、成績証明書が50点の100点満点で評価します。

(新) 環境化学プロセス工学科では、面接が50点、成績証明書が50点の100点満点で評価します。
4. 変更理由：
「学力検査による選抜」において、機械工学科では成績証明書を合否判定に加えるのは適当でないとの考えから、面接100点満点で評価することにしたため。
5. 変更時期：
平成25年度編入学試験からの変更。